

2023年8月1日

(新生) 『地域経営はまなす塾』 募集要項

1. 開催目的

人口減少社会が続く中で持続可能な地域づくりを進めるためには、長期的な時間軸を見据えて、地域ブランド化による付加価値向上など「外貨を獲得する力」と、地域内経済循環など地域の「内製化する力」の両軸で、地域全体を俯瞰して経営する視点を持つ人材の育成が必要である。

このため当財団では、地域を経営する視野・手法・実行力を身につけた人材の育成を目的に、2019年度より「北海道地域経営塾」を運営してきたところであるが、今回、より実践的な研修内容を、広く地域の関係者に提供するため、「地域経営はまなす塾」として新たに展開する。

(参考) 主な改正ポイント

- 自治体経営経験者（前下川町長・当財団専務理事 谷 一之）を「塾長」に据え、より実践的な講義を行う。
- 正規参加する「塾生」に加え、希望する市町村職員は「オンライン塾生」として、講義内容（ワークショップは非公開）を、後日無料で配信する。
- 市町村の希望を踏まえ、政策形成に資する最新の知見やノウハウを提供する。（今回は RESAS やゲーミフィケーションなど）

2. 主催等

- 主催 公益財団法人 はまなす財団
- 後援 北海道市長会、北海道町村会、（公財）北海道市町村振興協会

3. 塾長

谷 一之（前下川町長、はまなす財団専務理事）

4. 開催内容（詳細は別紙のとおり）

- 講義、ワークショップ（2023年9月～12月（4回））
- 塾生による「アクションプラン」発表（2024年2月）

5. 募集

(1) 塾生

- 募集対象
市町村職員、地域づくりの実践を行う民間人
（すべてのスケジュールに参加でき、各回で与えられる宿題に意欲的に取り組む方）
- 募集期間
2023年8月1日～9月15日
- 募集定員
最大12名（希望者多数の場合は選定を行う。）
- 参加費用
無料（交通費については参加者負担とするが、遠方からの宿泊費については当財団で負担する）

(2) オンライン塾生

- 募集対象
市町村職員、「北海道地域経営塾」の卒塾生
- 募集期間
2023年8月1日～9月15日
- 募集定員
なし
- 参加費用
無料

6. お申込み方法

下記 URL より申込書をダウンロードし、記入の上、お問い合わせ先メールアドレスへ、Eメールにて送付。

https://www.hamanasu.or.jp/info/details/post_118.html

7. お問い合わせ先

公益財団法人はまなす財団 担当：大関

TEL：011-205-5011 E-mail：info@hamanasu.or.jp

以上

別紙：具体的開催内容

【第1回】テーマ：国の今後の地域経済政策に向けた支援メニューと地域経営の考え方

日時：2023年9月23日（土）、9月24日（日） 場所：札幌市内

事前課題：自分の地域の総合計画等を読み、地域の現状と問題を抽出する。

1日目

13：00～14：00 オリエンテーション

14：00～15：20 講師：公益財団法人はまなす財団 専務理事 谷 一之
内容：これから求められる地域経営人材について

15：35～16：55 講師：総務省 荒川 溪 氏
内容：地域経営の考え方と国の立場による今後の地域政策

2日目

9：00～12：00 ワークショップ：自分たちの地域の現状と問題の発表

【第2回】テーマ：RESASによる地域経済分析手法の紹介

日時：2023年10月28日（土）、10月29日（日） 場所：札幌市内

事前課題：地域の問題について自分が何をしたいか、アクションプランのテーマ設定

1日目

13：00～14：30 講師：北海道経済産業局 RESAS 普及活用支援調査員 大関 太一
内容：RESASを用いた地域の分析方法と地域経済循環について

14：45～15：45 個人ワーク：RESASを用いた自地域の現状分析

15：45～17：30 発表：RESASによる分析の結果発表

2日目

9：30～11：00 個人ワーク：アクションプランについて RESASによる肉付け

11：10～12：30 グループワーク：アクションプランのテーマについての議論

【第3回】テーマ：地域づくり事例紹介

日時：2023年11月中旬 場所：オンライン

13：00～14：30 講師：studio-L プロジェクトリーダー

株式会社トコト一級建築士事務所 代表取締役 山本 洋一郎 氏
内容：コミュニティデザインの手法を活用した住民参加型まちづくり

14：45～16：15 講師：十勝シティデザイン（株） 創業者 柏尾 哲哉 氏

内容：ホテルヌブカが取り組む十勝での関係人口づくり

【第4回】テーマ：対話型自治体経営シミュレーションゲーム「SIMULATION 北海道栗山町 2035」を活用した行政の政策形成プロセスへの理解促進

日時：2023年12月中旬 1泊2日を想定 場所：札幌市内

事前課題：アクションプランのたたき台作成

1日目

13：00～13：40 講師：北海道大学公共政策大学院 准教授 武藤 俊雄 氏
栗山町教育委員会学校教育課 主幹 金丸 大輔 氏

北海道総合政策部地域行政局市町村課 財政係長 宮腰 和明 氏
内容：対話型自治体経営シミュレーションゲーム「SIMULATION 北海道栗山町 2035」のガイダンス

13：40～16：20 「SIMULATION 北海道栗山町 2035」体験会

16：30～17：00 講師：北海道大学公共政策大学院 准教授 武藤 俊雄 氏
栗山町教育委員会学校教育課 主幹 金丸 大輔 氏

北海道総合政策部地域行政局市町村課 財政係長 宮腰 和明 氏
内容：演習振り返りによる講義

2 日目

- 9：00～10：00 グループワーク：「SIMULATION 北海道栗山町 2035」を体験し、学んだこととアクションプランに取り入れたいこと
- 10：00～12：00 グループワーク：アクションプランのたたき台発表と議論

【第 5 回】 テーマ：アクションプラン発表会

日時：2024 年 2 月上旬の日曜 場所：札幌市内

9：00～12：00 塾生アクションプラン発表

13：00～15：00 塾生アクションプラン発表

15：00～15：15 東京大学地域未来社会連携研究機構 研究顧問 松原 宏 氏による
全体講評

※ 1：第 5 回の発表会は、これまでの卒塾生も聴講可能とする。

※ 2：内容については、変更になる場合がある。